

平成29年度 酪農における子牛生産情報システム構築事業に係る
子牛生産・供給情報の活用研修会の開催要領

1. 目的 酪農生産基盤の強化を目的に性選別精液等がさかんに利用されている一方で、肉用肥育素牛として和牛受精卵等も利用も進んでいる。こういった最新の繁殖技術は今後も活用が一層進むものと考えられている。しかし、こうして生産された子牛は1カ月齢程度で、下痢や肺炎といった病気により死亡するケースが発生しており、必ずしも目的を達成しているとは限らない。そこで、様々な情報活用を通して、子牛の生産動向や飼養管理に関する研修会を開催するものとする。

2. 開催期日 【東北会場】

9月15日(金)

東北農政局 仙台合同庁舎B棟2階 第1会議室

宮城県仙台市青葉区本町3-3-1 (TEL 022-263-1111)

【関東会場】

9月14日(木)

全国家電会館1階A(大会議室)

東京都文京区湯島3丁目6番地1号 (TEL 03-3832-4291)

【東海会場】

9月22日(金)

桜華会館 菊の間

愛知県名古屋市中区三の丸1-7-2 (TEL 052-201-8076)

【中四国会場】

9月21日(木)

岡山国際交流センター 5F 会議室(1)

岡山県岡山市北区奉還町2-2-1 (TEL 086-256-2905)

【九州会場】

9月20日(水)

熊本市国際交流会館 第3会議室

熊本県熊本市中央区花畑町4-18 (TEL 096-356-2020)

3. 研修日程

時間	講義内容
11:15～12:00 (0:45)	新しい繁殖台帳 Web システム「ポケカウ」の活用 一般社団法人家畜改良事業団 情報分析センター
12:40～14:30 (1:50)	【特別講演】子牛の生産と育成管理について(仮題) 国立大学法人京都大学大学院農学研究科 応用生物学専攻 応用生物学専攻 教授 久米 新一
14:40～15:30 (0:50)	最近の検定成績から 一般社団法人家畜改良事業団 情報分析センター

(注) 諸事情により、講師、研修内容及び時間を変更する場合があります。

4. 受講対象者の範囲

牛群検定事業担当者および検定員、指導員(農協、指導機関等含む)、検定農家など

5. 参加費 無料 (但し、旅費・宿泊費および飲食費は各自負担) 候補

6. 受講者数 定員40名程度 (希望者多数の場合は協議します)

7. 申込み締め切り 平成29年8月25日(金)